

重訂本草綱目啓蒙

夷果 味果
蔬果 水果

自二十七
至二十九

服部文庫

117

401

12

重訂本草綱目啓蒙卷之二十一

果之三 夷果類三十一種

荔枝

龍眼

龍荔

橄欖

木威子

菴摩勒

昆梨勒

沒離梨

五欽子

五子實

榧實

海松子

檳榔

大腹子

椰子

青田核 樹頭酒

無漏子

枕椰子

蘇木麪

波羅蜜

無花果

文光果 古度子 附

天仙果

阿勃勒

羅望子 附

沙棠果

探子

麋目

都桷子

都念子

都咸子

摩厨子

齊墩果 德慶果 附

韶子

對梅宇主
二百精舍



馬檳榔

枳椇

重訂本草綱目啓蒙卷之二十七

蕭山小野先生 口授

孫 小野職孝士德錄
後學井口望之蘇仲訂

果之三 夷果類三十一種

荔枝

通名

リチアン 唐音

リツイ 南京

リキイ 同上

福州

一名

甘液

行厨

細枝 同上

江家綠 蔬菓

異名

賴虬珠

十八娘

紅皺

絳衣仙子

福果 同上

紺殼

名物

朱柿

同上

大荔 廣東

紫囊 雙尺

賴蛇珠 物事

紺珠

燕支類

坦衣

火實

天垢子

皺玉

脆玉

天

漿

甘露水

海山仙人 同上

攪枝 北戶

荔枝 飲食

釘

坐真人

群芳

皺皮 康熙

瓊珠 蔬食

樹

一名

將軍樹

群芳譜

殼

一名荔枝殼

保赤金書

和産ナシ舶來多シコレハ嶺南八閩ノ産ニシテ北地ニハ
ナシ龍眼荔枝トモニ寒ヲ畏レトモ荔枝ハコトニ甚シ百
果ノ長ナレトモ日ヲ經レハ色味トモニ變ス集解ニ若離
本枝一日而色變二日而味變ト云故ニソノ樹ヨリ採直ニ
食ハザレハ正味ナキナリ形小雞卵ノゴトクニシテ外皮
ニ嫩松蕾^{ツカサ}ノゴトキ細紋アリテ色赤シ今本邦ニキタル
者ハミナ白曝^{シラホシ}ニスル者ナリ曝ザレハ遠ニ寄ベカラザル
故ナリ頌ノ説ニ福唐歲貢白曝荔枝ト云コレナリ皮ノ厚
サ龍眼ニオナシ肉核ノ狀モ同シ蔡襄カ荔枝譜ニ上中下
三等ヲ詳ニ載閩中ノ荔枝ハ閩書南産志ニ詳ナリ荔枝譜
ヨリ品類多シ今本邦ニ渡ル白曝荔枝ハ皮茶褐色破レ

ハ内空クシテ正中ニ一核アリテ少ク肉ツケリ栗殼色ニ
シテ光アリ形味トモニ龍眼ニ同ノ微ク大ナリ又核細長
クシテ肉多キ者モマシレリコレ集解ノ焦核荔枝ニシテ
上品ナリ廣志ニ荔枝之最珍者也トイヘリ本草蒙筌ニ
荔枝殼燒解穢種痘宜求ト云

龍眼

通名

一名魁圓

行厨集

繡水團

群芳譜

海珠聚

同上

荔枝

異事物

益智子

比目

同上

益志

本草

細荔

廣東新語

瓊珠

蔬食譜

龍眼モ南國ノ産ニシテ八閩廣東ニ多シ北地ニハ育セズ
形荔枝ヨリ小ク正圓ニシテ六七分皮ニ紋理アレドモ分
明ナラズ茶褐色コレ白曝スルモノナリ破レハ内空ノ正
中ニ一核アリテ枇杷核ノゴトシ核ニ少ク肉ツケリ味モ

荔枝ニ異ナラズ長崎ニハ沙糖漬蜜漬モアリコレハ穀内
ニ肉満リ生ナルモノヲ漬タル故ナリ 本邦ニテモ薩州
ノ南邊山川ニ栽ルモノ大木多クシテ實ヲムスブ葉ハ無
患子葉ノゴトクニシテ小ク厚シ五葉七葉アリ實ハ南天
燭ノ穂ノ如ク五六十モ一朶ニツキ下垂ス中山花木圖ニ
見エタリ 一種古ヨリ龍眼ト呼ツタヘ栽ルモノアリ葉
苦楮葉ノゴトクニシテ長サ七八寸鋸齒ナクシテ厚シ葉
間ニ實ヲムスブ形龍眼ノゴトクナレドモ皮ウスク熟セ
ズシテ落コレ大明ガシナリ楮ノ類ニシテ龍眼ニアラス
龍眼唐山ニハ大小數品アリトイフ今舶來モ大小アリ閩
書南產志ニ大者名龍眼次名人眼小者名鬼眼俗不識別總
謂龍眼ト云泉州府志ニ最大者呼虎眼最小者呼鬼眼龍眼

是其中者今人不復識別總呼龍眼ト云コノ二説ヲ合スレ
ハ大ヲ虎眼トシ中ヲ龍眼トシ次ヲ人眼トシ小ヲ鬼眼ト
スルナリ

龍荔

詳ナラス

橄欖

通名

一名翠顙行厨集

青子同上

回甘子事物異名

訶梨子

南威

次斯

同上

味諫通雅

橄欖

同上

感擘

典籍

橄欖

録北戸

忠臣

事物紺珠

聖果

同上

暖地ノ産ニシテ嶺南地方ニ多シ大木トナルト云實ヲ鹽
藏スルモノ舶來多シ又蜜漬モ渡ルマタ清商生實ヲ長崎
ヘ持キタルモノアリ形樞實ノゴトクニ肥潤ナリ長サ
一寸餘皮ハ綠色熟スルニ至リテモ色變ヤズ故ニ青果ノ
名アリヨク魚毒ヲ解シ骨鮫ヲ治ス核ハ六稜ニシテ厚ク

硬シ破レバ三孔アリテ各細長仁アリ故ニ新鮮ナルヲ下
種スレハ一核ニシテ三苗ヲ生ス初メ生スル葉ハ細葉ノ
胡枝子葉ノ如キモノ兩對スツノ上ニ出ル葉ハ加條葉ノ
ゴトク細鋸齒アリ互生ス樹スデニ長スルモノハ變ジテ
鋸齒ナク無患子葉ノ形ノゴトクニシテ短クアツシ枝梢
ニ花ヲヒラキ實ヲムスブ然レドモ寒地ニテハ枯ヤスシ
長崎崇福寺オヨビ薩州ニハ實ヲムスブモノアリ自生ハ
本邦ニナシ核ヲトリ咽喉腫痛骨鮫ヲ治ス今青果膏ト
テラクガンノ形ノゴトク錢許ノ大サニ製シ舶來ス淡
綠色アルヒハ淡黃色ヨク魚毒骨鮫及傷食ヲ治ス

木威子

詳ナラス

菴摩勒

詳ナラス

一名油柑子 通雅

菴勒 同上

集解

定陶瓜 事物紺珠ニハ西瓜ノコト、ス

毘梨勒

詳ナラス

舶來訶梨勒ノ内ニ混スルモノアリソノ形榧實ノゴトク
ニシテ大ニ兩頭尖リ六稜アルモノハ訶梨勒ナリ形短圓
ニシテ小ク稜ナキモノハ毘梨勒ナリ

沒離梨

詳ナラス

コノ條目錄ニハ存シテコ、ニ脱ス新校正ニハ證類本草
ヲ以テコレヲ補フ宜ク從フベシ

五欽子

詳ナラス

一名五瓣子 通雅

五梭子 通雅

桃 閩書

集解 碌磳ハ田器ナリ形瓜ノコトクニシテ六稜

アリ兩頭ニ索アリテ土上ヲヒキテ地面ヲ平ニスル具也
三才圖會授時通考等ニ圖ヲ載 本邦正月兒戲ノブリ

フリハコノ形ニ象ルナリ

五子實 詳ナラス

榧實 カヤカヤリニ用ユ 一名香實行厨集 榧實事物異名

火榧會稽賦 深山ニ多シ大木ナリ葉ハ櫟葉ニ似テアツク端尖リテ刺

アリ深綠色冬ヲ經テ凋マズ雌雄ノ別アリ雄ナルモノハ

枝立テ花サク雌ナルモノハ枝横ニシゲリ下垂ス實アリ

テ花ナシ實ハ長サ一寸バカリニシテ棗ノ形ノゴトシ皮

綠色肉ニ脂多シ内ニ核アリ淡褐色ニシテ厚シ形長ノ兩

頭尖ル核ヲ破レバ澁カハ白仁ヲツム仁ヲ採テ食フシ

ブ皮ハナレガタキ者ハ常品ナリ和州芳野山ヨリ出ルヲ

名産トシ芳野ガヤト呼マタ紀州高野山攝州能瀬村ヨリ

モ出ス 一種シブナシガヤアリシブ皮核ニツキテ仁ニ

ツカズ故ニ ハチノコトモ呼濃州多長ヲヨビ伊州上野

ニモアリ伊州方言シロガヤ又一種形圓ナルモノアリ勢

州桑名ニ産ス凡ソ榧材ハ性カタシ碁枰將碁枰等ニモチ

ユ 一種ハダカガヤアリ外皮ノミニシテ内ノ硬核ナク

シテ仁アリ丹波八上磯宮寺ノ産ナリ 一種イヌガヤア

リ一名アブラキ ベツガヤ 紀州熊野ヘトベ勢州ヘボ

江戸ヘボギ薩州ヒビガヤ江州ヒビ筑前ハリメカシ 木

ロメカシ オニガヤ 同上アスナロ 藝州ベコヘンダ 伯

州ガヤ濃州コレニ二品アリ一ハ葉榧ノ葉ヨリ長大ニシ

テウスク桑ニシテ背白シ端ニ刺アレトモ人ヲサハズニ

三尺ノ小木ニテモ花實アリ實ノ形圓ニシテ皮赤シ一ハ

葉短小ニシテ背白カラズ實ノカタチ長クシテ微シ扁ク
三稜アリトモニ食用ニタヘズ只搾リテ燈油トス江州ニ
テハ長實ナルモノヲイヌガヤト呼奥州ニテハベベ
トヨブ圓實ナルモノヲ江州ニテハヒヨビトヨビ奥州
ニテハヒヤウヒ又ヘツタマト呼

海松子

朝鮮マツノミ

カラマツノミ

一名位叱郷藥本草

樹

一名新羅海松通雅

凡ソ松葉二針ナルモノハ常ナリコノ松ハ五針ナリ今俗
ニ五葉マツト呼モノハ赤松葉ノ形ニシテ五針ナリ海松
ハ葉燈心草ノ大サニシテ背白シ朝鮮人來聘ノトキ多ク
コノ松子ヲ齎シ來ル名産ナリカタチ大ニシテ巴豆ノゴ
トシ三稜上尖リ茶褐色皮アツクシテ破リガタシ別ニ鐵

器アリテ狹ミ按ハ破レヤスシ内ニ白仁アリ油多シ味山
胡桃ノゴトシ生食スベシ新ナルモノハ種テ生シヤスシ
禪院ニ栽ルモノ多シコノ松本邦ニモ自生アレバ力
ラマツト訓ジガタシ信州戸隠山ニ多シ唐松郷ト云地モ
アリ又越後出羽ニモ多シ器材トス木理扁柏ニ似タル故
扁柏ニ代モチユコノ松卵ナガサ六七寸鱗甲モ大ナリ鱗
甲ゴトニ子二粒アリ時珍ノ説ノ中國松子大如柏子ト云
ハ尋常ノ松子ナリ鱗甲ゴトニ二粒アレドモ形小ソ米粒
ノゴトクニシテ白黒斑アリ藥ニハ海松子尋常ノ松子ト
モニモチユ果子ニハ海松子ヲモチユ松子ハ一名萬年豆
事物鍊形子不老丹同上

檳榔

通名

一名梭然通雅

仁榔類書纂要

和産ナシ子ハ多ク舶來アリコノ木甚寒ヲオソル熱地ニ
アラザレバ産セバ故ニ八閩廣州ニ多シ時珍ノ説ニ形狀
ヲ説コト詳ナレドモ廣東新語ニ尤盡セリ舶來ニ數品ア
リ形長ノ尖ルモノハ雞心檳榔ニシテ眞ノ檳榔ナリコレ
ニ雌雄ノ分アリ又形大ニシテ圓ク扁キモノハ大腹檳榔
ニシテ即大腹子ナリ藥家ニ檳榔トナシ賣ハ誤ナリ又形
狹ノ兩頭尖リ樞實ノゴトキモノアリコレ梭身檳榔ナリ
檳榔ハ味澁ク微クアマシ大腹子ハ甘味ナシ釋名ノ下ニ
交廣人凡貴勝族客必先呈此果ト云ハ 本邦客來ニ茶煙
盆ヲイダスト同シ廣州オヨビ南蠻ニテハ檳榔ノ生ナル
ヲ果子トシ客アレハ必イダス檳榔ニ扶留藤ト尾屋子灰
トヲ加ヘ饗スコノ三味ヲ入ル器ヲ檳榔合トイフ桂海虞

衡志ニ出コノ器舶來アリ茶人珍賞ス大小アリ大ナルハ
高サ一尺バカリ廣サモオナジ四角ニシテ三重小ナルモ
ノハ一器ニシテ三隔アリコレヲ香合ニモテヒ キンマ
デノ香合ト云ミナ朱漆ニシテ黑漆ノ細畫アリ又黑漆ニ
シテ朱ノ細畫ナルモアリ扶留藤ハ芳草類蒟醬ノ一名ナ
リ俗ニキンマト呼尾屋子灰ハ蚶殼ノ灰ナリ キンマノ
葉ニコノ灰ト檳榔トヲツ、ミ食ヘバ味甘シ故ニ果子ト
ス享保年間ニハ キンマノ葉ニテ二物ヲツ、ミ蜜漬ニ
シタルモノ渡ル今モマレニ藥肆ニ貯ルモノアリ キン
マ眞物ハ和産ナシ今花戸ニ フウトウカヅラト呼モノ
コノ下品ニシテ漢名土萆藤ナリ廣東新語曰實未熟者曰
檳榔青青皮殼也以檳榔肉兼食之味厚而芳瓊人最嗜之熟

者曰檳榔肉亦曰玉子則廉欽新會及西粵交趾人嗜之熟而乾焦連殼者曰棗子檳榔則高雷陽江陽春人嗜之以鹽漬者曰檳榔鹹則廣州肇慶人嗜之日暴既乾心小如杏附者曰乾檳榔則惠潮東莞順德人嗜之トアリ

大腹子 一名大伏子 證治 皮 一名草東床 證治 大伏皮

準證 大復皮 萬病回春 腹皮 同上

檳榔ノ一種形圓扁ニシテ大ナルモノナリ故ニ大腹檳榔トイフ今藥舖ニコレヲ檳榔トスルハ非ナリ真ノ檳榔ハ雞心檳榔ナリ大腹子ハ澀味ノミニシテ檳榔ノ甘ヲオブルト異也本經逢原ニ大腹子偏入氣分體豐質盛者宜之夫檳榔偏主血分腹滿多火者宜之時珍謂大腹與檳榔同功似未體此トイヘリ 大腹皮舶來多シコノ實ヲツ、ミタル

皮ナリ檳榔ニモ皮アリ通用ス

椰子 通名 ヤシホ トウヨシノミ津輕 一名酒樹 確

類書 矮胡 名物 柁牙 通雅 哥具 東西洋考呂宋ノ方言

和産ナシ熱國ノ産ナリ實ハ四邊ノ海濱ニ漂流シキタル故ニ四國但州佐州奥州若州等ノ地ニ間アリ木ハカタチ梭欄ノゴトクニシテ大ナリ枝ナク直聳スルコト五六丈葉ハソノ梢ニ簇生シ花ヲヒラキ實ヲムスブ花ハ千葉蓮花ノコトク白色ナリト廣東新語ニ其形狀ヲ詳ニス曰葉間生實如瓠繫房房連累一房二十七八實或三十實大者如斗有皮厚包之曰椰衣皮中有核甚堅與膚肉皆緊著皮厚可半寸白如雪味脆而甘膚中空虛又有清漿升許味美於蜜微有酒氣曰椰酒蘇軾詩美酒生林不待儀言椰子中有自然之

酒不待儀狀而作也ト又曰椰子色白而甘在酒中大小不一
宜以檳榔兼嚼之ト今四邊ニ漂著スルモノ形桃實ノゴト
クニシテ頭尖リナカサ八九寸徑リ五六寸アルモハ三四
寸マタ三稜ナルモアリコレ三十實モ簇リ生スルモノ故
カタチ定マラサルナリ外皮ハ黑褐色ニシテ薄シコノ内
ニ二寸許アツク包メル皮アリ大腹皮ノゴトクニシテ長
シコレ廣東新語ノ椰衣ニシテ椰子皮ナリコノ内ニ核ア
リ大サ三寸ハカリ甚堅ノアツサ二三分カタチ圓ク一頭
尖リ三孔アリテ人面ノゴトシ故ニ釋名ニ越王頭トイフ
コノ核ヲ鋸開スレハ内ニ肉アリ厚サ四五分ニシテ白色
コレ椰子瓢ナリソノ中ハ空虚ニシテ清水アリコレヲ椰
酒ト云此椰子漿ナリソノ中ニ桃實ノ形ノゴトキ白肉ア

リコレ椰心ナリコノ核ヲ磨クトキハ黑質白紋ニシテ梭
竹ノゴトク美シ唐山ニテハ酒盃ニツクル宗奩ノ説ニ如
酒中有毒則酒沸起或裂破今人漆其裏即失用椰子之意也
ト云時珍ノ説ニ横破之可作壺爵縱破之可作瓢杓也トイ
フ本邦ニテモ縦ニ破リテ掬水オヨヒ盃トス然レトモ
泥金アルモハ朱漆ニテ内ヲ塗タルモノ多シミナ本意ヲ
失スルナリ椰子油蠻流外科ニモナユヲリヨカラ
ツブスト云コレハ核中ノ白肉ヲ煎シトル油ナリ一種
ウミヤシホ亦漂流ノモノナリ形小クナガサ二寸バカリ
徑リ一寸餘外皮ハ椰子トオナシ内ニカタキ仁アリテ空
虚ナシ仁ヲケヅリテ藥トスコレ亦椰子ノ一種ナリ集
解寒瓜ハ西瓜ナリ附錄青田核詳ナラス樹頭酒

貝多羅樹ノ實ヨリ出ル酒ナリ貝多羅ハコノ註ニ貝樹ト云モノナリ蠻國ノ産ニシテ和産ナシ紅毛人コノ葉ヲ持來ルコトアリ全キモノハ長サ四五尺濶サ五六寸ニシテ勁ク厚シニツニラレテ萬年青葉ノ形ノゴトシ淡褐色ニシテ光アリ葉背中心ニ一ツノ縦道アリテ高ク出ソノ形方ニシテ圓ナラズコノ葉ヒロサ二寸バカリ長サ一尺七寸ニ切タルモノ稀ニ持渡ル全葉ハ甚マレナリコノ葉ニ蠻字ヲ淺クホリタル者アリ即緬人取其葉寫書ト云モノナリ又勃泥國ノ人書ヲ寫シアルヒハ器物トスルコト明ノ宋學士全集ニ出ミナ紙ナキ故代モチユルナリ昔天竺ニテ佛經ヲコノ葉ニ寫スト云翻譯名義集ニ西域記ヲ引テ曰南印建那補羅國北不遠有多羅樹林三十餘里其葉長

廣其色光潤諸國書寫莫不采用ト又コノ葉ヲ豎ニ細クキリ席ニ織タルヲアンペラト云東西洋考ニ貝多葉簾ト云コレナリ又和名ニ多羅葉ト呼テ寺院ニ栽ル大木アリ葉ハ桃葉珊瑚葉ノゴトク鋸齒細クシテ厚クカタシ木刺ヲ以テコノ葉ニ字ヲ書スレハ色黒クナルマタ火ニテ炒レハ黒斑ヲナス故ニテンツキノキト云一名カタツケバ豊州コレモ唐山ニテ貝多葉トイフコト通雅ニ出本名ハ娑羅樹ニシテ七葉樹ト同名ナリ嚴樹酒 詳ナラズ

無漏子

ソテツノミ

一名千歲棗

正字

樹

一名火蕉

物理

辟火同上

鐵樹

中山傳信錄

靴底子同上

金果

樹事

屈岑同上

鳳尾草

王會新編

和名蘇鐵中山傳信錄ニモコノ名アリ和語ヲ用ルナリ唐山ニテ北ニハ少ク嶺南ニ多シ本邦ニテモ寒國ニハ育シガタク暖地ニハ自生アリ木直上シ梢ニ葉叢生ス葉ノカタキ鳳尾ニ似タル故ニ鳳尾蕉トイフ暖地ニテハ雄ナルモノ花ヲヒラキ雌ナルモノ實ヲムスブ花ハ長サ一二尺ヒロサ二三寸下垂ス形松毬ノゴトク鱗甲甚多シ淺黃色ナリ花ヲ以テ書帙中ニオケバ蠹魚ヲ辟ルコト廣東新語ニノス實ハ桃實ノ形ノゴトク外ニ赤色ノ薄皮アリ内ニ白色ノ厚皮アリソノ内ニ白仁アリ仁ヲ採テ末トシ餅ト爲ヲソデツモチト云琉球ヨリ來ル色白メ脂氣アリ實ハ樹梢ニ一尺許ノ葉形ノゴトクニシテ淺褐毛アルモノ數多ク叢生シテ蓮花ノ形ノゴトクナルニツケリ一

種琉球ソテツアリ樹葉トモニ小シ枝多キモノヲ上トス俗ニ大島ソテツト云五雜組ノ番蕉ナリ

枕椰子

ツグクロツグ

琉球ノ産近年京師ニモ來ル冬ハ害ニイレ寒ヲフセガザレバ育セズ故ニ大木ニナリガタシ形狀梭欄ノゴトク直聳シ梢ニ葉アリ葉ノ莖三四尺ニシテ薑葉ノゴトキモノ左右ニ互生スコレ一葉ナリ厚ク堅ノ深綠色光アリ冬ヲ經テカレズ新葉ハ年年イデハ四五年ヲ經テ舊葉枯葉ゴトニ本ニ長毛アリ梭毛ヨリ粗ノ黒色ヲオブ故ニ黒ツグト呼ツグハソノ畧ナリコノ毛刷子アルヒハ掃帚ニモチヒテ強シ繩トナスモノ薩州ヨリ來ル梭索ヨリ強シ

莎木麴

詳ナラス

枕榔ニ似タル木ニシテ嶺南ノ産ナリコノ木ヨリモ粉イ
デ、枕榔麪ヨリ上品ナリト云

波羅蜜

一名刀生果

廣東新語

婆羅樹

優鉢曇

同上

無花果

正字通同
名アリ

嶺南オヨビ海南ノ國ニアリ廣東新語ニ詳ナリ曰生五六
年至徑尺削去其抄以銀鍼釘腰即結實其實不以花成實乃
花然常不作花故佛氏以優鉢曇花為難得每樹多至數十實
自根而幹而枝條皆有實纍纍疣贅若不實則以刀斫樹皮有
白乳湧出凝而不流則實一斫一實十斫十實故一名刀生果
其以乳而實者乳血也猶人以母之血孕育而成形也其根或
行旁舍則實潛結地中熟而地裂聞香始知較枝幹所生者尤
美此所謂無花之果也ト又曰波羅熟以盛夏大如斗重至三

四十斤トコノ實至甘味ナリ花曆百詠ニ梵語謂至甘為波
羅蜜トイヘリ

無花果

イチジク

トウガキ

筑前

ウドン

加州

名映日紅

典籍
便覽

仙桃

三オ

青桃

同上

元來漢種ナレトモ挿テ活シヤスキモノ故今市中ニ多シ

高サ丈バカリ葉ハ構葉ニ似テアツク極少ノザラツキア

リコレヲ斷ハ白汁イズ春生シ夏盛ニシテ冬オツ五月葉

間ニ實ヲ生ス形正圓ニシテ水饅頭ニ似タリ大サ一寸許

初綠色熟シテ紫色味至テ甘シ内ニ白色ノ細子アリ大サ

罌粟米ノゴトシ青實ヲトリ糝鹽ニ藏食ス俗ニ五痔ヲ療

スト云 マタ一種熟スルニ至テ紫ナラスナホ青キモノ

アリ藝州ニテ シロイチジクト云無花果ハ花ナクシテ

實ヲムスブ故ニ名ヅク然レドモ春月細小白花ヲヒラク
カタチ分明ナラザル故無花果ト云マタ古ヘイチジク
トイフハ天仙果ノコトナリト大和本草ニ見エタリ 附
錄文光果 詳ナラス 天仙果 イチジク イヌビハ
エノビハ エノビ和州 ヨノンバ同上 カキノホウヅ
キ勢州 千、タツホ同上 サルガキ駿州 コダラ薩州
カクロ ウシノヒタヒ防州 マメギ豫州 マメヅタ
マメギシバ イヌホウヅキ同上 イタブ土州 イタ
ツボウ大坂 ヤマビハ肥前 千、ブ筑後 イシヅク同
上 イヌトウガキ藝州 ウシノシタ豊前 サルノシリ
城州 カラスノビハ同上 種樹家ニコレヲ龍眼トヨフ
甚非ナリ諸州ニ多シ小木ナリ民家ニ栽テ籬トス挿テ活

シ易シ葉辛夷葉ニ似テアツク互生スキレバ白汁出夏月
葉間ニ實ヲ生スカタチ無花果ニオナジタマ大サ四五分
初ハ綠色熟シテ赤シ小兒トリ食フ破レバ内ニ細子アリ
水饅頭ノゴトシ 古度子 ヒヨンノキ ユスノキ筑前
マサカキ能州 一名柁北戸 那子同上 蚊子木蚊下子
蚊母樹蚊母鳥 人家庭際ニ多クウユ高サ丈バカリ九州
ニハ大木多ク二三丈ニイタル木ヲ屋材ニモチヒ及炭ト
ナス葉ハ楊桐葉ニ似テミヂカク冬凋マズ互生ス夏月葉
上數泡ヲ生スソノ中ニ細蟲アリ後穴ヲウガチ飛去マタ
枝梢アルヒハ葉間ニ桃實ノカタチノ如キモノヲ生ス小
ナルモノハ金柑ノゴトク大ナルモノハ桃杏ノゴトシ形
狀一ナラズ蟲巢ナリ中ハ空虚ニシテ細蟲多シ初ハ綠色

熟シテ黄褐色九州ノモノハ徑リ二寸ばかり長サ三四寸
皮ノアツサ二三分ナルモノアリ大ナルヲサルヒヨシ
ト云ミナ蟲ノ穿チ出タル穴アリコハヨリフケハ能鳴故
ニ肥前ニテサルノフエト云春新葉生シテ小花ヲヒラ
キ圓實ヲムスブ大サ三分ばかり熟シテ黑色ナリ
阿勃勒 南蠻サイカシ

和産ナシ紅毛人ユノ莢ヲ齎シキタル形圓ニシテ長サ二
三尺ワタリ六七分直ニシテ提燈ノ棒ノゴトシ栗藏色破
レハ數十隔アリ毎隔三四分内ニ各一子アリカタチ圓扁
大サ二分ばかり新ナルモノハ地ニ下ノ生スルイアリ
附錄羅望子 チヤウセンモダマ ワニグチモダマ 一
名來望典籍 懷覽 和産ナシ古ハ漢渡アリ今ハ渡ラズ 本邦

四方ノ海灣ヘ蠻國ヨリ漂著スル者アリ榼藤子ト混シ海
藻中ニアリ故ニ俗ニ チヤウセンモダマト呼大サ六七
分ヨリ八九分ニイタル形圓ニシテ扁タ眉ナガクシテ
ワニグチノ形ノゴトシ又變形一ナラズ皆甚堅シ色赤キ
モノハ琉朱ノゴトクシテ光アリ又黑色褐色淡黑色斑駁
數十品アリ新ナルモノハ裁テ生シヤスシ

沙棠果 詳ナラズ 舶來ナシ

探子 詳ナラズ 舶來ナシ

麋目 詳ナラズ 一名麋木廣東新語 舶來ナシ 釋名鬼目

ハ同名多シ 石南實 羊蹄菜 白英子 樗 凌霄 鬼

目菜 本條ヲ合テ七種ナリ

都梔子 詳ナラズ 舶來ナシ

重訂本草 卷之二十一 庚辰 十日 白鳥園藏

都念子

詳ナラズ

一名逃軍糧 閩書

倒黏子 丹粘子

冬年

同上

多南子

漳州府志

海漆

廣東新語

古ヘヨリ

ツクバ子ニ充ル説アレドモ穩ナラズ ツク

バ子ハ一名

コギノコ

タカラマン

山天

台

コギノキ

ハゴ

ノキ仙臺

諸州高山ニ多シ葉ハ水蠟樹葉ニ似テ末尖リ兩

對ス夏月枝梢ニ花ヲヒラク四瓣大サ三分許淡綠色後實

ヲムスブ黃豆ノ大サノゴトシ上ニ四ツノ細長葉ツキテ

正月女兒玩ブトコロノ羽子ノ形ノゴトシ故ニ ツクバ

子トナツク鹽藏シ貯ヘテ食用トス味樵實ノゴトシ常州

筑波山ノ名産ナリ北國ニハ肥長ニシテ樵實ノコトキ者

アリ漢名詳ナラズ

都咸子

詳ナラズ

摩厨子

詳ナラズ

附錄齊墩果

千サノキ

千シヤノ

キ俗

ロクロギ紀州

ホト、キス同上

千ナイ豫州

チナエ

石州

チヤウメ江州

チヤウメン土州

エゴ江

戸

サボン加州

タカノエ丹州

ジシヤ佐州

ボトホ

トノキ

越前

サトウノツエ同上

山野ニ多シ木ノ高サ

丈餘枝條旁ニハビコル春新葉ヲ生ス形擔ニシテ尖リ鋸

齒ナク互生ス夏月葉間ニ花ヲヒラク莖ナガク下垂ス五

瓣白色大サ六七分カタチ柑橘花ニ似テ香氣アリ後實ヲ

ムスブ苦楮實ノゴトク徑リ二分餘長サ三分餘秋ニ至リ

黒ク熟シ上ニ白粉アリ破レハ仁ニ油アリ採テ小鳥ニ飼

フ木皮白ノ青ト黒トノ細斑アリ用テ器物ニ作ルコノ木

ヲ傘ノロクロニ用ユ故ニ紀州熊野ニテ ロクロギト云

夷果

十五

白鶴園藏

又一種九州ニテ ナサノキト呼モノハ喬木類ノ松楊ナ
リ 德慶果 詳ナラズ

韶子 詳ナラズ 集解藤韶子 トキハアケビニ充ル古
説ハ穩ナラズ

馬檳榔 詳ナラズ

舶來ナシ藥舖ニ古渡ノ馬檳榔ト稱スルモノマ、アレ
真物ニアラズ

枳椇 ケン。ボナシ京 ケン。ボノナシ ケン。ボカナシ筑
前 テン。ボカナシ同上 秋月 ケン。ポコナシ肥前 テン。ポコ

同上 テン。ボナシ越前 アマカセ南部 ケイビ播州
ケンブ木曾 テン。ボウナシ仙臺 テンガ。ボウ同上木

一名接骨木 典籍便覽 金鈎梨 雞枸子 嫌構 同上 兼
同名アリ

勾八閩通志 皆拱子 同上 白實古今注 爛瓜醫學六要 蜜屈立 同

上 木屈律群芳譜 蜜六曲薛已醫按 栲子事物紀原 枸木通雅

屬漢指頭物理識 枳棗救荒本草 枳柜稟苑詳註 曲枝果正字通 金

鈎樹本經逢原 枳句埤雅 石李禮記註 白石李康熙字典 金雞瓜

食物本草 枝矩子證治準繩

山野ニ多シ木大ニシテタカク聳ユ春新葉ヲ生スカタチ
圓大ニシテ微長端ニ尖リアリ周邊ニ鋸齒アリ紋脈朴樹
葉ノゴトシ大サ三四寸ニシテ毛アリマタ變ジテ岐ヲナ
スモノアリ皆互生ス夏枝梢ニ細花ヲ生シノ實ヲ結ブ
小枝五ツニ分レ肉ソノ上ニマトヒテ手指ノゴトシ故ニ
癩漢指頭ト云十月ニイタツテ熟ス黑茶褐色味至テ甘シ
ソノ上ニ圓子ヲ生ス形蔓荊子ノゴトシ内ニ核アリ圓扁

重訂本草綱目啓蒙卷之二十七終

ニシテ酸棗仁ノゴトシ茶褐色ニシテ光アリ地ニ下シテ
生シヤスシ

重訂本草綱目啓蒙卷之二十七終

重訂本草綱目啓蒙卷之二十八果部目錄

果之四 味類一十三種

秦椒 蜀椒 崖椒

蔓椒 地椒 胡椒

畢澄茄 山胡椒附 吳茱萸 食茱萸

鹽麩子 鹹草附 酸角 醋林子

茗 皐蘆

重訂本草綱目啓蒙卷之二十八 目錄 白鶴園藏

鳥園藏

モノハ實ヲ結ブコレヲミザンシヤウト呼京師ニテハ
鞍馬山ヲ上品トス諸州ニミナ名産アリ木皮ヲ細ク刻ミ
食用トナスヲカラカハト云鞍馬山ヨリ多クイダス皆
雄木ノ皮ヲ採ト云野州日光山ノ産辛味多シ優レリ謂ユ
ル山椒皮ナリソノ實嫩熟トモニ食用ニ供ス熟スル者ハ
皮ノ色赤シコレヲ點紅椒トイフ一種唐山椒アリ葉ハ常
椒ヨリ微大ナリソノ實中黒子ナクシテ香氣優レリマタ
雄サン椒ナリ一種フユザンシヤウアリ紀州ニテフ
ダンザンシヤウト呼山中ニ自生アリ木大ナルモノ丈餘
ニイタル又數尺ナルモノモ實ヲムスブ竹葉ノゴトキ葉
五七箇ツクモノ一葉ナリ常椒ノ葉ノ形ニ異ナリ樹葉ト
モニ扁大ナル刺多シ夏實ヲムスブ味辛ノ微臭アリ冬ヲ

經テ落ズコレ蘇頌ノ說ノ竹葉椒ナリ土州ノユザン椒
コノ物ト形狀異ナラズ四月嫩實ヲトリ筍ニ加ヘ食フ柚
ノ氣アリ故ニユザンシヤウト云マタ竹葉椒ナリ

蜀椒

ナルハジカミ

和名

フサハジカミ

同上 アサク

ラザンシヤウ

一名峽椒

事林廣記

唐山ニテハ蜀ノ國ノ山椒ヲ上品トス故ニ蜀椒トイフ
本邦ニテハミアサクラザンシヤウヲ上品トス蜀ノ國ノ
種ニハアラザレドモ蜀椒ノ名ヲカリ用ユコノ品モト但
州朝倉ヨリ出ル故ニアサクラザンシヤウト云今ハ丹波
ニ多クツタヘ種テソノ地ノ名産トナレリ攝州有馬ニモ
多クウユ故ニ常椒ヲヒンシヤウ或ハピンシヤウト呼
下品トス今藥家ニハ朝倉ザンシヤウノ子ヲ去殼ノミテ

ウル葉ハ常椒ヨリ大ニシテ木ニ刺ナシ實ハ常椒ヲ三ツ合セタル大サニシテ辛味多ク香氣オホシコノ木早ク枯ヤスシ故ニ多ク接換ス

崖椒

イヌザンシヤウ

山野ニ自生多シ葉ハ尋常ノ山椒ノ葉ヨリ狹長ニシテ尖リ數多クシテ木ニ刺多シ二三尺ノ小木ニモ花實アリ大ナルモノハ高サ丈餘ニイタル夏月枝梢ニ小花數百簇リヒラキ傘ノゴトシ後實ヲムスブ形常椒ニオナシ葉實トモニ臭氣アリテ食用ニタヘズ樹皮ハ和方ニモ千五隱名千葉皮ト云

蔓椒

イタチハジカミ

和名

ホソギ同上

和産詳ナラズ崖椒ノ類ニシテ藤蔓ノゴトクナルト見ユ

一種嶺南ニハ蔓生ノ椒アルコト正字通ニ見エタリ曰廣東椒蔓生者冬月取椒藤置土坎中用稻草覆之次年春發坎取藤節有萌芽者種田壟間結子青綠色皮皺曝乾味與樹梢同

地椒

詳ナラズ

一名地花椒 附方

草部水楊梅ニモ地椒ノ名アリ

胡椒

通名 エノミゴシヤウ 東國

一名胡辛 事物異名 木

叔錄耕

味履

本草

胡椒

品字箋

和産ナシ紅毛ヨリ舶來ス唐山ニモ急蘭丹太坭錫蘭山滿刺加爪哇眞臘暹羅三佛齊ヨリ來ルト廣東新語ニイヘリソノ實圓ニシテ梧桐子ヨリ小ク色黒ノ皺アリ蠻國ニテ生ナルモノハ色青ク蒸熟晒乾即成黑色ト朱氏雜記ニ云

リ 本邦へ來ルモノハ皆蒸タルモノ故下種シテ生ゼズ
皮中ニ堅核アリ内ニ白仁アリ味辛ノ香氣アリコレ蔓草
ノ實ニシテ木類ニアラザルコト時珍ノ説ニ詳ナリ紅毛
ノ圖ヲミルニ土蔓藤葉ニヨク似タリ今花戸ニテ コシ
ヤウノ木ト云アリ小木ニシテ葉ハ瑞香葉ニ異ナラズ春
枝梢ニ四瓣ノ白花ヲヒラク形亦瑞香花ニオナシ後圓實
ヲムスブ初青ク熟シテ赤シ味辛ケレドモ胡椒ノ味ト同
シカラズシテ毒アリ曝乾スレバ皮ニ皺アリテ胡椒ニ似
タリ故ニ誤テ胡椒ノ木ト云コレ白瑞香ナリマタ一種甲
州ニテ オニシバリト呼モノアリコレモ花戸ニ誤テ胡
椒ノ木トヨブ葉ハ瑞香ニ似テウスク色淡シ春四瓣ノ黃
花ヲヒラキ後圓實ヲムスブ夏月熟シテ色赤シ故ニ越後

ニテ ナツボウズトヨブ胡椒ノ類ニアラズ今花戸ニ
フウトウカツラヲ誤テ胡椒ト云コレハ土蔓藤ニシテ蒔
藟ノ一種下品ナリコノ實ハ椒目ノ大ニシテ皮ノ色赤ク
内ニカタキ核アリソノ仁辛味ナシ香氣ハ華撥ニ似タリ
決シテ胡椒ニアラス舶來ニ色白キ胡椒アリ皮ヲ去タル
モノ、如クミユレ氏別ニ一種ナリ通雅ニ玉椒トイヒ朱
氏雜記ニ白椒トイフ蠻語ウイツテペーブル ウイツテ
ハ白色ナリツ子ノ胡椒ヲ スワルトペーブルト云スワ
ルトハ黑色ナリ寒中ニ胡椒水ニテ墨ヲスレハ凍ラズト
本經逢原ニ見エタリ曰嚴冬泡氷磨墨則硯不冰勝於皂水
火酒傷筆易禿也

畢澄茄 一名畢和尚 錄耕

果味

四

白鳥園藏

和産ナシ蠻舶來アリカタキ胡椒ニ似テ異ナリ李珣ノ説
ニ嫩胡椒トイフハ非ナリ實ゴトニ莖アリ皮ノ皺胡椒ニ
同シカラズ形モ微大味辛ノ胡椒ニ似タリ故ニ食料ニハ
代モチユ古渡新渡ノ別アリ古渡ハ皺粗ニシテ辛味多ク
シテ臭氣ナク蒂ナシ故ニ年ヲ經テ莖オチズ安永年間ノ
新渡形ハオナジケレドモ皺細ニシテ小蒂アリテ落ヤス
シ味辛澁ニシテ微臭アリ古渡ヲ眞トスベシ 附録山胡
椒 ヤマカウバシ サルスベリ トツナギ トリツケ
ノキ トリツケシバ ヤブゲヤキ 泉州 ヤブゴシヤウ
大坂 タマノキ 播州 タンバ藝州 山野ニ多シ小木ナ
リ葉ハ細長ニシテ尖リアツクノ互生ス夏葉間ニ小花ヲ
ヒラキ後實ヲムスブ形落霜紅實ノゴトクニシテ熟スレ

ハ色黒ク味辛シソノ形味トモニ畢澄茄ニ似タリ木ヲ折
ハ香氣アリ

吳茱萸 カハハジカミ 和名 今ハ通名 ハブテコブラ
紀州若山 ハビテコブラ 紀州熊野 一名九日三官 輟耕錄 辟
邪翁 典籍 挿筵 名物 吳椒 名醫 吳萸 集驗 藥茱萸 正字
通

典籍僂覽ニ凡蒲萄花椒吳茱萸皆招蛇ト云トキハ紀州雲
州ニテ ハブテコブラト呼モノハ非ナリハブテコブラ
ハ蠻國ヨリ來リテ蛇毒ヲ解スルモノ故ナリ享保年間ニ
漢種渡ル木ノ高サ丈餘枝旁ニハビコリマタ根旁ニ孽條
叢生ス分チ栽ベシ本根ヲウツセバ枯ヤスシ春新葉ヲ生
スカタチ漆葉ニ似テ大ニシテ數少シ厚ノ深綠色短毛ア

リテ臭シミナ對生シテ秦皮葉ノゴトシ夏月枝梢ゴトニ
花ヲヒラク數百簇リテ崖椒ノゴトシ黃白色後實ヲムス
フ大サ二分餘扁ソ五稜アリ紫赤色ニシテ刺ナシマレニ
黒子アリ椒目ノゴトシコノ木諸國ニ自生アリ長州防州
紀州コトニ多シ一種粒小ナルモノアリ今舶來ノモノ粒
小シ時珍ノ說一種粒大一種粒小小者入藥爲勝ト云粒大
ナルモノハ臭氣甚ノ湯ニ泡セザレバ服シガタシ頌ノ說
ニ粒小者是吳茱萸粒大者是食茱萸ト云ノ或說ヲ舉ルハ
非ナリ

食茱萸

オホダラ

和名

カラスノサンシヤウ

ダラ紀州

ヤマボウ勢州

クマガンシマウ伯州

オホ

ザンシヤウ

城州大
悲山

山谷或ハ深林中ニアリ木ノ高サ二三丈枝條繁茂ス木ニ
尖刺多クシテ櫨木ニ似タリ春新葉ヲ生ス山胡桃葉ニ似
テ狹長鋸齒アリテ刺多シ凡ソ一葉ニ三十餘ノ小葉排生
ス夏枝梢ニ花ヲヒラク數百簇リテ崖椒ノ花ノゴトシ實
モマタ相似タリ内ニ圓子アリ椒目ノゴトシ本邦ニテ
ハ食用セズ烏鴉アツマリ食フ故ニカラスノサンシヤ
ウト呼一種花アリテ實ナキモノアリコレヲハナブシ
トヨブ枝ニ刺ナク葉形モ微ク異ニシテ鋸齒細ナリ

鹽麩子

フシノキノミ

以下木

マルデヌデ

濃州

ヌリダ備前

ユリデ佐州

ノデノキ

上尾張

カツ

キ

カツギ

カツノキ

奥州

カチノキ

將軍木

サイ

ハイノキ

アカベソ

醍醐

ゴマギ

津輕

ツツカドノキ

信州 ヤマハゼ 土州 メウルシ 江戸 一名 膚木子 藥性 奇方

樹鹽 丹鉛 續錄 烏鹽 華夷 考 浮木子 外臺 秘要 鹽醋子 廣東 新語 小

血竭 百一 選方 主 證類 本草 木 一名 楠木 集解 鹽敷樹 物理 小識

鹽膚木 正字 通

コノ木山野ニ自生多シ丈餘ノ高サニシテ喬木ニアラズ
枝條四旁ニ繁リ春新葉ヲ生スカタチ漆葉ニ似テヒロク
シテ粗齒アリ兩對ス一葉ノ内節ゴトニ直葉アリテ漆葉
ニ異ナリ夏以後ハ葉ゴトニ泡多ク生ジテソノ中ニ蟲ア
リ秋ニイタリ早ク紅葉シテ落 マルデモミダト云山中
ニ生スルモノハ樹枝アルヒハ葉ノ莖或ハ葉皆ニ一寸許
ノ袋ノゴトキモノヲ生ス其カタチ圓扁長短一ナラズ初
青ク後茶褐色トナルコレ蟲ノ巢ニシテ藥用ノ五倍子ナ

リ俗名キブシ末トナスヲフシノコト云コノモノヲ生ス
ル故木ヲフシノ木トヨブ五倍子ハ蟲ノ部ニ本條アリ夏
ニイタリ枝梢ゴトニ一尺バカリノ穂ヲ生ズ枝又多クシ
テ細白花ヲヒラク數百千簇リテ漆花ニ似タリノチ實ヲ
ムスビ下垂ス實ノカタチ圓扁ニシテ漆實ヨリ小ナリ外
ニ白粉アリ味鹹シ故ニ木鹽天鹽ノ名アリ皮ヲサレハ扁
子アリ酸棗仁ニ似テ茶褐色甚カタシ下種シテ生シヤス
シコレ鹽鉄子ナリ 附錄 咸平樹 詳ナラズ 酸角 詳

ナラズ 鹹草 ハチジャウサウ 大和 本草 アシタバ トウ
ダイニンジン イヌサイキ カイホウニンジン 本ハ
丈島ヨリ來ル今市中ニ多クツタヘ我俚俗ニ彼島ニハ痘
瘡ナシト云故ニウヘテ厭勝トスルナリ葉ハ獨活葉ニ似

テ大ニ厚メ光アリテ色アサシ莖葉ヲキレバ黄汁イツ凡
ソ子生ヨリ三年ニ至テ臺ヲ抽テ高サ三五尺葉互生ス五
月枝梢ゴトニ花ヲヒラク碎小ニシテ白色數百傘ヲナシ
獨活花ノゴトシ實モマタ形同メ大ナリ熟スレバ根枯子
ヲ下シテ生シヤスシ往年嫩根ヲ採製シテ和人參ニ偽リ
シコトアリ故ニ今ニトウダイニシ等ノ名ノコレ
リコノ草自ラ鹹味アリ故ニ大和本草ノ説ニ從フテ鹹草
トス然レトモ的當ニハアラス又諸州海濱ニ オニウド
トヨブ草アリ形狀ハ丈草ニ異ナラスタゞ黄汁出ズ毒草
ナリ

醋林子

詳ナラス

茗

メサマシグサ

チヤ

草人木

茶人ノ
隱名

一名龍芽
厨行

集

雷英 同上

代酒從事

異事物

魁春妙品

紫琳腴 葉

家白

同上

酪奴

洛陽伽
藍記

酪蒼頭

群芳
譜

清人樹 同上

草

魁

名物

龍章

同上

瑞草魁

故事

甘草

正字

紫玉玦 同

上

苦菜 通雅

真茶

鄉藥
本草

不夜侯

典籍
優覽

瑞草

故事
語考

成

凡ソ茶ノコトハ大和本草本朝食鑑卷懷食鏡ニ詳ナリ惠
命院權僧正ノ海人藻芥ニ茶ハ上古ヨリ我 朝ニアリ挽
茶節會トテ内裏ニオヒテ行ハルコト公事儀式ニアリト
云四十五代 聖武天皇天平元年百僧ヲ禁庭ニ召大般若
經ヲ講セラル、コト四日ソノ第二日行茶トテ茶ヲ賜フ
又五十二代 嵯峨天皇弘仁元年始テ賞茶ノ式ヲ立天平
元年ヨリハ八十二年ナリマタ六十四代 圓融院ノ御宇
源順ノ和名鈔ニ茗ヲ載朝野群載ニ藤原敦光ノ茶ノ讚ア

リソノ後漢種ワタレルカ京師建仁寺第二世千光國師榮
西禪師八十二代 後鳥羽院文治三年四月如宋同建久二
年四月ニ歸 朝ス弘仁元年ヨリハ三百八十二年ナリ其
トキ茶ノ種ヲ持歸リマツ筑前ノ背振山ニ栽コレヲ岩上
茶トナヅク而メ茶ノ種ヲ城州梅尾明恵上人ニ贈ラルソ
ノ時茶ノタ子ヲ小壺ニモルコノ壺今ニ寺ノ什物トナル
漢ノ小鉢ト稱ス上人居ル處ノ地深瀬ノ園ニウエ上人始
テ煎茶ヲナス 本邦煎茶ノ濫觴ナリ建久六年榮西禪師
筑前博多ニオヒテ聖福寺ヲ建テ後園ニ茶ヲウエ今ニ至
テ園アリコレヨリ四方ニツタヘ栽上人茶園ニ宜キ土地
ヲ相センガ爲ニ處處遊歴アリシニ城州宇治ノ地優リタ
ルニヨリテ園ヲ治スソノ地ヲ駒ノ足カゲトイフ其後鹿

苑院足利義滿公大内義弘ニ命シテ梅尾ノ種ヲウシテ
宇治ニ栽シム今ニイタツテ名産トス 茶茗ノ分別ハ釋
名ノ註郭璞ノ説ヲ是トス曰早采曰茶晚采曰茗茶ハ芽ダ
シニシテ未ダ開カザルヲ摘采ヲイフ今濃茶淡茶等ノ挽
茶ニ製スルモノナリ茗ハ今ノ煎茶晚茶ニモチユル葉開
テノチ摘トルモノナリ方書ニ雨前茶アルヒハ雨前茅茶
トイフハ穀雨以前ニ采タルヲ云上品ノ稱ナリ穀雨ハ三
月ノ中ナリ時珍ノ説ニハ三月清明前采者爲上品ト云リ
老茗ハ晚茶ナリ晚シ採モノホド葉大ニシテ下品ナリ又
水揀茶トイフハ二月社日ヨリ以前ニトルモノナリ事林
廣記ニ水揀茶即社前者生揀茶即火前者麗色茶即雨前者
トイヘリ然レバ穀雨以前ニトルモノモ晚茶ナリスベテ

早ク采モノ葉細ニシテ上品ナリ 本邦ニテハ三月ノ節
ニ入テ廿一日メニ茶ヲツムコレヲ初昔ト云ソノ以後ニ
ツムヲ後昔トイフ昔ノ字分ツトキハ廿一日トナル故ナ
リ挽茶ハ城州宇治ヲ上品トス煎茶ハ江州信樂ヲ上品ト
ス其外諸州ゴトニ名産アリ陸羽ノ茶經ニハ茶ノコトラ
詳ニシルシ器物マデモ載ソノ後茶ノ書廿餘種アリ
臯蘆 トウチヤ ニガチヤ キツコウクハ 花戸 一名
苦芋 通雅 登 正字 登 同上
山中自生ノ茶ニシテ園ニウヘザルモノナリ花戸ニマ
アリ葉ハ茶ト同ノ大ニシテ厚シ味甚苦シ

重訂本草綱目啓蒙卷之二十八終

重訂本草綱目啓蒙卷之二十九果部目錄

果之五 蒨類九種

甜瓜 西瓜 葡萄

嬰菓 獼猴桃 甘蔗

沙糖 石蜜 刺蜜 翻齊附

果之六 水果類六種 附錄二十三種

蓮藕 紅白蓮花 芡實

芡實 烏芋 慈姑

附錄諸果 綱目二十一種拾遺一種

津符子 必思荅 甘劍子

楊搖子 海梧子 木竹子

櫓罌子 羅晃子 槿子

夫編子

白緣子

繫彌子

人面子

黃皮果

四味果

千歲子

侯騷子

酒杯藤子

簡子

山棗

隈支

靈牀上果子

諸果有毒

重訂本草綱目啓蒙卷之二十九

蘭山小野先生 口授

孫 小野職孝士德錄
後學井口望之蘇仲訂

果之五 蔬類九種

甜瓜

ホソヂ和名

マクハウリ京カラウリ

アマウリ

アデウリ雲州

一名黃瓢瓜閩書

五色子母瓜致富

捻青瓜寧波

蜜桶名物

香瓜盛京

百子甕事物

蒼玉瓶

東陵餘味

朱陵仙實其ニ

真瓜村家

マクハハモト濃州真桑村ヨリ出ル甜瓜上品ニシテ鄰村
ニ栽テハ形味トモニ變ズ古ヘ城州東寺邊ニテ毎年真桑
村ノ種ヲトリ寄ウヘシ故今ニ至リテモ京師ニテハマ

クハウリト呼ソノ真桑村ヨリ出ルモノハ瓜長サ四寸許
潤サ本ハ一寸八分末ハ二寸餘ニシテ綠色ナリ熟スレバ
黃色ニシテ細絲道アリ光澤ナリ肉瓢トモニ色アサク皮
至テウスシ唐山ニモコノ種アリ汝南圃史ニ蒜同瓜ト云
コレハ唯崑山圓明村ヨリ出ス他土裁之不生ト云リマタ
諸國トモニ上品ナルモノアリ皆ソノ土地ニカギリテ他
處ニテハ生ゼザルモノナリ京師ニ多キモノハ形大ニシ
テヒロシ長サ六七寸マタ形短ク圓ナルモノアリ今京師
西岡川勝寺村ニテツクルヲ谷川ウリト云上品トス瓢ノ
イロ黃赤ニンテ真桑村ヨリイヅル者ト異ナリ谷川ウリ
ハ皮ニ襍積アリヒダノ内黃ニシテ深綠斑アリ一種皮白
色ナルモノアリ ボンデンウリト呼和州奈良ヨリコレ

ヲ出ス方言田村ウリコレハ肉色白ノ瓢色赤ヲオブコノ
品尾州ヨリ裁イダスト云コレ集解ノ白團ナリ甜瓜ノ蒂
ヲ吐藥ニモチユ瓜蒂ト云ツ子ノ甜瓜ノ未熟ノトキ採ハ
味苦シ蘇頌ノ說ニ早青瓜蒂トイフコレナリ熟スレハ苦
味ナクシテ藥用ニ堪ズ今越前ノ瓜蒂ヲ上品トスコレハ
別ニ一種子ヅミウリ一名子ヅミマクハト云アリテ真
桑村ノ産ト形狀同ノ味甘ク上品ナリコノ種モ他國ニ裁
レバ二年ニシテ變ズト云 集解陰瓜ハ南瓜ナリ甜瓜ニ
アラズ菜部本條ノ下ニ見エタリ

西瓜 スイクハ唐音ノサイウリ大坂 一名青登瓜汝
圃史 夏瓜清異 水晶行厨 天生白虎湯發明 天暑白
虎湯本草 白虎湯遵生

數種アリ皮深綠色ニシテ瓢赤ク子黒キモノハ尋常ノ西瓜ナリソノ子イマダ熟セザルトキハ色白シ熟スルトキハ黒シマタ黒白斑駁ナルアリ玳瑁子ト云奥州津輕ニハ皮白ク瓢黃子赤キモノアリシロ西瓜トヨブ本草原始ノ月明瓜ナリ城州木津ニハ皮黃ニシテ瓢赤キモノアリ木津西瓜トヨブ勢州ニハ皮瓢トモニ黃色ナルアリ下品トス北伊勢赤堀村ノ産ハ皮瓢黃ニシテ子赤シ上品トス赤ホリト名クマタ九州ノ産ハ瓢子トモニ赤シ又ナガスイタハハ潤サ五寸ばかり長サ一尺皮淺綠色ニシテ越瓜ノゴトシ瓢赤ノ味佳ナリ京師ノ菜店ニテ南京ト呼コレ西江志ノ雪瓜ナリ時珍ノ説ニモ長至二三尺トイヘリ雲州筑州ニテ南京トヨブモノハ尋常ノ形ニシテ皮ウスク

瓢ニ粉アリテ味沙糖ノゴトシト云唐山ニハ西瓜子ヲ食用トス烟草ノヤニ衣服ニツキタルヲ去ニコノ子ヲモチユルコト本經逢原ニイヅ曰煙筒中脂汚衣上滌之不去惟嚼西瓜仁揉之即淨其滌除痰垢之力可知ト又コノ瓢汁人髮十ラビニ獸毛ヲ爛シ腐スコト時珍ノ食物本草ニ見エタリ

葡萄 エビ 古名 エビカヅラ オホエビ 同上 ブドウ

一名草龍珠帳西陽雜俎 珠顆行厨 蔓胡桃園林草 龍須

紺珠物 僧眼 鍍金木錦同上 字桃秘傳 蒲陶品字 紫

一名黒水晶正字 賜紫櫻桃群芳譜 乾 一名番桃珠璣

エビト云ハ葡萄ノ古訓ニシテ狩衣等ヲ紫黒色ニ染ルヲ

エビ染ト云即葡萄實ノ熟シタル色ニ象ルナリ今ハ蓂蓂

ヲ エビヅルト云ハ イヌエビト云ベキヲ誤リタルナ
リ葡萄ハ棚ヲツクリウエ年久シキモノハ實ヲ結ブコト
多シソノ總ナガク下垂ス京師ニ産スルモノハ實熟シテ
淡綠色ニシテ透明ナリコレ綠葡萄ナリ西陣ニ栽ル者ヲ
良トス大宮葡萄トヨブ一種熟シテ白色ナルヲ シロブ
ドウト云釋名註ノ水晶葡萄ナリマタ熟シテ紫色ナルヲ
クロブドウト云東國ニ多シコレ紫葡萄ナリ紫葡萄ノ
形ナガキ者ヲ長ブドウ又江戸ブドウト呼コレ馬乳葡萄
ナリ

蓂莢

イヌエビ エビヅル ノブドウ 京仙臺 イヌブド
ウ ガラミ 筑前 カブヅル 備前 ガビカヅラ 同上 ス
ブドウ 佐州 スイビ 同上 クロブドウ 奥州 ゴヨミ 伊

州 ゴヨギ 勢州 ナベトリカヅラ 阿州 ゴイビ 江州

ゴユビ ゴユミ 同上 ノラブドウ 越前 ナツカンドウ

泉州 ヤマエビ 上野 ガラメ 薩州 イボオトシ グン

タ若州 エビ 上總 エビゾロ 相州 エブコカヅラ 豫州

ウマノブス 東國 一名 烟黒 救荒本草 車鞅 藤品字 尚 正

通 櫻蓂 通雅 烟纍 通志

エビハ元來葡萄ノ古訓ナレバコノ草ハイヌエビト訓

ズヘキヲ今誤テ エビヅルト呼山野ニ自生多シ春舊根

ヨリ新苗ヲ生ス長ノ藤蔓甚繁茂ス葉ハ葡萄葉ニ似テ厚

クシテ小シ背ニ白毛或ハ褐毛アリ面ハ深綠色春芽紫赤

色ニ白毛マヅリ美ナリ葉互生シ葉ゴトニ鬚アリテ草木

ニマトフ變葉多シ形圓ニシテ末尖リ鋸齒アルモノハ初

出ノ葉ナリマタ三尖ニ變シアルハ葡萄葉ノ形ノゴト
クニナリ又五岐ニシテ花構葉ノゴトクニ變ズ葉ヲトリ
日乾シ揉トキハ熟艾ノゴトクニナルコレヲ筑前ニテ
ブドウモグサト云薩州ニテガラミモグサト云京師ニ
テ藥モグサト云コレヲ用テ疣ニ灸スレハ必落故ニ
イボオトシト呼夏月葉間ニ穗ヲイダス後圓實ヲムスブ
南天燭子ヨリ小ナリ數多ク下垂シテ葡萄ノゴトシ初綠
色熟スレバ黑色奥州ニテハコノ實ヲ採皮核ヲサリ煎シ
膏トナシ食用トス味甘シ故ニクロブドウノ名アリ生
ニテ食ヘハ味酸シ故ニ佐州ニテスブドウト呼別ニ一
種ノブドウト呼モノアリ葉ノ形同メウスク毛ナシ其實
大ニシテ秋熟シ碧紫紅白綠數色マシリテ美ハシ枯ルト

キ皆黑色トナルコレ救荒本草ノ蛇葡萄ナリ

獼猴桃 シラク子 和名鈔 紀州奥州 コクハ 紀州 コクヲウ 同

上 コクハ 南部 ヤマナシ ヤブナシ 濃州 チンピラ

リ上州 リンロク 同上 ナシカヅラ 薩州 ゴツカウ 同

上 カナカヅラ 藝州 廣島 ヲモリコブノコ 阿州 ニキヤウ

羽州 一名羊桃 寧波 府志 月乙羅 郷藥 本草

諸州山中ニ多シ藤蔓甚繁茂シ年久シキモノハ藤尤粗大
ナリ葉ハ梨葉ニ似テナガク周邊ニ細鋸齒アリテ互生ス
藤皮子バリアリテ紙ヲスクニ用ユベシ夏月葉間ニ白花
ヲヒラク形梅花ニ似タリ後實ヲムスブ形大棗ノゴトク
長サ寸許ヒロサ六七分莖長ノ下垂ス冬ニイタリテ熟ス
綠色ニシテ褐色ノ斑點アリテ梨實ノゴトク又胡頹子ノ

ゴトシ熟スレバ柔軟ニシテ甜香アリ肉ハ綠色ニシテ味
甘シ小兒トリ食フ内ニ細子アリ罌粟子ノゴトシ下種シ
テ生シヤスシ

甘藷 サトウキビ サトウノキ サトウグサ サトウ

ダケ 一名瑤池絳節 事物異名 蔗草 同上 黃金額 事物 薯

蔗 通雅 甘藷 同上 同 肝糖 同上 干蔗 圃史 甘藷 正字

諸拓 文選 杖蔗 福州府志 自然汁 一名蜜汁 行厨集 銷醉 同

甘藷品類多シ享保年間琉球ノ産薩州ヨリ來リ今諸國ニ
多シ栽ルモノハ荻蔗ナリ苗ノ形荻ニ似タリ故ニ オギ
様ノサトウキビト呼形狀蜀黍ノゴトクニシテ葉微狭シ
苗高サ丈餘ニシテ葉互生スソノ莖大ニシテ竹ノゴトシ

皮堅ク穰柔ニシテ蜀黍トウモロコシノゴトシ本ハ節密ニシテ梢ニ
イタリ漸ク長シコノ草ハ葉ノミニシテ花實ヲ生ゼス十
月以後根ヲ去莖ヲ收メ土窖中ニ藏シテ寒ヲ避三月ニ至
テトリイダシ節ヲ中ニシテ切陽地ニ栽レハ節ゴトニ兩
芽ヲ生ズ稍長ジテ壯ナル芽ヲノコシ餘ハノゾキ去夏ニ
イタレバ旁ヨリ數莖叢生ス冬ニイタリ莖ノヨク熟スル
モノヲ搾リテ黑砂糖トナス此蔗ヲ糖蔗天工開物ト云マタ飴
蔗閩部トモ云一種莖熟シテ生食スベクシテ搾リテ砂糖
ニナラザルアリコレ崑崙蔗ナリコレヲ果蔗天工開物ト云又
食蔗閩部トモ云世說ニ顧凱之漸入佳境ト云ルモノコレ
ナリ本ハ甘ノ梢ハ淡シ故ニ顧凱之梢ヨリ食セシ故漸ク
佳境ニ入ト云蔗ノ品類ハ天工開物ニ詳ナリ

沙糖

通名

紫沙糖

クロザトウ

一名黑糖

汝南

紅

沙糖

本草

紅糖

開天工

黑砂糖

白沙糖

シロザト

一名

練風霜

種杏

仙方

時珍ノ説ニ紫沙糖也トアレバ本條ハ黑沙糖ヲ云然レド
モ集解中ニ白沙糖ヲモ混ジ説リ白沙糖ハ別條アルベキ
コトナリ 紫沙糖ノ製法ハ天工開物ニ詳ナリ荻蕨冬ニ
イタリヨシ熟シタルヲ採樟木ノシメギニテ搾リ汁ヲ採
煎シツメテ石灰ヲ少シ入カタル者ヲ紫沙糖トイフ石
灰ヲイレザル者ヲ上品トス黑糖ニモ數品アリ色黑キモ
ノ色赤キモノアリ薩州ヨリ來ルハ紫黑色ナリ福州ヨリ
來ルハ紅紫色ナリコレヲ唐黒ト云色ハ異ナレドモ物ハ
オナジ故ニ紅沙糖赤沙糖ノ名アリ琉球ヨリ來ル散沙糖

ハ灰ナシ上品ナリ 白沙糖ノ製法ハ上濶ク下窄キスマ
キノ器ヲ瓦溜ト云ヲ用テソノ底ニ穴アルヲ稻草ニテフ
サギ下ニ器ヲウケ置テ黑糖ヲ瓦溜ニイレ上ニ黄土ノ泥
水ヲイレ下ノフサギシ稻草ヲサレバ惡水下ノ器ニ滴ル
コノ水ヲ糖水トイフ瓦溜中ノ黑糖ミナ白糖トナル黄土
ニ近キモノ上品漸ク底ニアルハ下品トナル黄土ニヨリ
テ潔白ニ變ズルコト唐山ニテモ古ハ知レズ元ノ世ニイ
タリ始テソノ法ヲ傳フト云汝南圃史ニ王昭明日沙糖古
無白者人亦不知所以白之之法後有置黑糖於土牆邊牆崩
爲土所壓久而發之悉變成白乃知糖之變白其妙全在土封
殆天啓之人不及是ト云又閩書南產志ニ初入莫知有覆土
法元時南安有黃長者爲宅煮糖宅垣忽壞歷於漏端色白異

常遂獲厚賞後效之ト云白沙糖ニ上中下ノ三品アリ本
邦ニテ上品ヲ大白ト云ソノ次ヲ中白トイフ下品ヲシミ
ト云唐山ニテ大白ハ上白閩書ト云一名清糖同上洋糖廣東
新語中白閩書ハ一名官糖同上シハ下白閩書ト云一名
奮尾同上漢尾廣東新語マタ舶來ノ白糖數品アリ紅毛ヨリ來
ルモノハ乾テ潤ハズ故ニ味ウスケレトモ菓鋪ニ上品ト
ス唐山ヨリ來ルモノハ潤アリテ久シク貯フレハ塊ヲナ
ス故ニ下品トス

石蜜

コホリザトラ

一名水晶糖本草

白沙糖ヲ用テ石蜜ヲ造ル白沙糖トハ別ナリ釋名ノ註ニ
白沙糖ヲ併入スルハ非ナリ水沙糖ヲツクル法ハ天工開
物ニ詳ナリ曰造冰糖者將洋糖煎化蛋青澄去浮滓候視火

色將新青竹破成篾片寸斬撒入其中經過一宵即成天然水
塊造獅象人物等質料精粗由人トコレ上品ノ白糖ヲ煎ジ
雞卵清ヲ入ハ滓芥ミナ上ニ浮ブヲ取去テ新青竹ヲ一寸
ニ切タテニワリテ煎糖中ニ入コト一宿ニシテ冰糖トナ
ルナリ紅毛ヨリ來ルモノハ微赤色ヲオフ水ニ浸ストキ
ハ碎ケヤスシ俗ニ洗ト呼モノハ潔白ナルヲ云唐山ヨリ
來ルモノヲ用ユ質堅ノ碎ケザル故ナリ尋常ノモノハ微
黃色ヲ帶末ニスレバ至テ白シコレヲコホリオロシト
云集解ニ沙糖ヲ以テ菓子ヲ製スルコトヲ云廣東新語ニ
名目多シ曰廣中市肆賣者有繭糖窠絲糖也其煉成條子而
鹽瓏者曰糖通吹之使空者曰吹糖實心者小曰糖粒大曰糖
瓜鑄成番塔人物鳥獸形者曰饗糖吉函之禮多用之祀竈則

以糖磚燕客以糖果其芝麻糖牛皮糖秀糖葱糖烏糖等以為
雜食ト見エタリ

刺蜜 詳ナラズ

〔附錄〕飴齊 詳ナラズ

果之六 水果類六種

蓮藕 ハチスノ子和名 ハスノ子 ハス 苗名ツユキ

グサ ミヅキグサ ツマナシグサ ミタヘグサ イケ

ミグサ ツレナシグサ古以上 ハチス ハス 藕 〔一名〕

玲瓏玉紺珠 華井船 舍樓伽上共ニ 蔽正字 元菊同

上 華井船異名 雨草 氷船 氷房 蒙牙 玉節

蓮本同上 雪藕蔬食 玉臂龍典籍 楔寶同上 玉臂尺

雙魚 菱兄名物 藕菜訓蒙

果ノ部ニ列スル故ニ蓮藕ヲ本條トスソノ莖葉花實各名

異ナルコト釋名ニ詳ナリ春宿根ヨリ新葉ヲ生ス初出ノ

葉ハ形小ナリ ヒニバト云コレヲ荷錢トナツク其次ニ

イヅル葉ハ稍大ニシテ水面ニ浮ブヲ ミヅバト云コレ

ヲ藕荷ト云ソノ次ニ出ル葉ハ莖長ノ水上ニイヅルヲ

タチハト云コレヲ菱荷ト云コレハ藕ノ節ニ兩對シテ莖

ヲ出スソノ一ハ葉ソノ一ハ花ナリ故ニタチ葉イヅレバ

必花サク花ニ紅白アリミナ炎天ニヒラク紅白一處ニ裁

レハ白キモノ必枯 芙蓉ハモト蓮ノ一名ナリ今ニテハ

木芙蓉ヲモ畧シテ芙蓉トイフ故ニ蓮ヲ水芙蓉草芙蓉ト

稱シテ分ツ一種天竺蓮同名アリ花形大ニシテ白色瓣邊

一分バカリ深紅色美ハシコレヲ錦邊蓮トイフ祕傳花鏡

ニ出マタ一種江州野洲郡田中ノ蓮池ニ千葉ナルモノアリ俗ニ觀音蓮トヨブ他所ニ移シウヘテ育シガタシ其花ハ尋常ノモノヨリ小ニシテ莖上ニ二三五花簇リ開クミナ千瓣ニシテ内ニ房ナシコノ種モト和州當麻寺ヨリイデ、即中將姫コノ蓮絲ヲモツテ曼陀羅ヲ織シ故ニコノ蓮ニハ絲ナシト俚俗イヒツタフ即集解ニ千葉者不結實ト云モノナリ又祕傳花鏡ニ品字蓮ト云ハ尋常ノ花形ニシテ一莖ニ三花ヒラクラ云ソノ二花ヒラクモノハ集解ニ合歡並頭ト云者ナリ集解ノ夜舒荷ハ詳ナラス睡蓮ハヒツジグサナリ蓮類ニアラズ小草ナリ葉形擔ニシテ一ツノ切アリソノ紋脈ハ蓮葉ノゴトシ葉ノナガサ二三寸花ハ大サ寸餘白色四瓣ニシテ四重内ニ黃蕊アリ

ソノ瓣細ノ末尖リ水面ニ出テヒラク日光ヲ受テヒラキタニ萎ミ翌日又ヒラキ四五日ノ後枯金蓮ハ詳ナラス苳菜ニモ金蓮ノ名アリ碧蓮詳ナラス繡蓮ハ紅瓣ニノ黃緣也ト汝南圃史ニ云リ蓮實ハチスノミ和名ハスノミ一名荷蜂異事物名水芝丹 薏苡 湖目 珠璣然の藕子同上玉擎尺牘雙魚玉蛹行厨集珠寶事物紺珠藥數同上房一名蓮蓬異事物名秋房同上玉蛹窠蔬菓爭奇蜂窠尺牘雙魚金房名物法言垂房事物紺珠青房 折房 專房 碧蜂房 墜粉 馬蹄同上蓮房ノ中ニアル實ナリ俗ニ蓮肉トイフ未熟ノトキハ柔ニシテ生食スベシ秋ニイタリ熟スレバ皮カタクシテ石ノゴトシ故ニ石蓮子ノ名アリ別ニ一種古渡ノ石蓮子アリカタチ甚蓮實ニ似テ光滑

ナリ凡ソ蓮肉ハ味甘シ破ルトキハ内ニ青芽アリコレヲ
薏ト云俗ニシヤクシト呼味苦キ故ニ一名苦薏トイフ
又野菊モ味苦キ故ニ苦薏ト云藥ニハユノ薏ヲサリ肉ヲ
モチユ古渡ノ石蓮子ハ内ニ芽ナクシテ肉全ク苦シ何ノ
實ナルコト詳ナラズ修治時珍ノ説ニ一種石蓮子狀如土
石而味苦不知何物ト云南寧府志ニハ藤生トイフ本草經
疏本草滙醫學正印ニハ廣中樹上ニ生スト云蓮實ヲ種ル
ニハ礪石ニテ頭ヲ磨シ破リ下ストキハ早ク芽ヲ出ス
藕莖ハスノシロ子蓮薏ハスノミノシマクシ蓮
莖鬚ハスノハナノシベ一名金縷異事物蓮鬚蠟鬚
同上金光蓮異事物蓮花ミヅギバナハ子ズバナ
ミヅノハナ古歌ハスノハナ一名禪社客花鳥禪客

名花 靜友 同上 靜客 華夷花 淨友 異事物 花君子 澤
譜 芝 朱華 草芙蓉 同上 花中君子 故事 君子 新集 水
芝 群芳 水芸 同上 水旦 優覽 水芙蓉 水宮仙子 同上
淨客 紺珠 佳人 凌波仙 霞冠 雲錦 紅幢 同上
玉環 潛確 水花魁 五行 梵陀利 詳註 荷葉 ハスノハ
妙青 和方 一名青錢 法言物 覆水 同上 水蓋 紺珠 翠
羽 銀囊 雲萼 青簪 同上 荷鼻 ハスノハノ正中莖
ノツクトコロ瓜蒂ノ形ノゴトキヲ取モチユルヲ云 一
名荷葉心 附方 荷葉蒂 紺珠 荷葉蒂 方書
紅白蓮花 詳ナラズ
芡實 ミスモクサ古歌 ヒシ 一名翻雞 異事物 紫角
子陵 胡速兒 共ニ同上 菱角 逢本經 水菱 本草 蟾蜍 肢

事物紀原

未栗實

本草

菱栗

村家

花

一名

水客

事物紀原

穿

萍名物

水澤中ニ多ク生ス根ハ水底ニアリテ葉ハ水面ニ叢生ス

形扁ノ蛺蝶ノ翅ノゴトク厚クシテ光アリソノ莖フクレ

テ蝦蟆ノ股ノゴトシ夏花ヲヒラキ實ヲムスブ形三角四

角アルヒハ兩角アリソノ角ミナ尖リテ人ヲサス初綠色

秋ニイタリ熟スレハ黑色煮テ白肉ヲトリ食フコレヲ

ユデビシト云時珍ノ説ニ野菱家菱ノ別アリ形小ナルモ

ノハ野菱ナリ形大ナルモノハ家菱ナリ唐山ニハ品類多

キコト汝南圃史ニ見エタリ曰山陰志云越人謂小者爲刺

菱巨者爲大菱四角者爲沙角菱松江府志云菱湖泖及人家

多種之有青紅二種紅者最早七月初有之名水紅菱稍遲而

大曰雁來紅曰鵝歌青青而大者曰鰕鮑菱極大者曰蝙蝠菱

其最小者曰野菱吳郡志云折腰菱唐時甚貴之今名腰菱有

野菱家菱二種近世復出鰕鮑菱最甘香腰菱賤矣蘇州志云

折腰菱多兩角乾之曰風菱近又有軟尖花蒂二種

芡實

ミヅブキノミ

苗名

ミヅブ

キ

和名

ミヅブギ

通雅

オニバス

ゲドウ

仙臺

イバラバス

丹波

一名

雁膳

通雅

鳧頭

正字

雁實

事物紀原

雁喙實

三才圖會

水陸丹

發明

菱第

名物

雞頭菱

南寧府志

吳雞

事物紀原

雞味兒

同上

鵝

頭韻

居塞蓮

本草

雞壅

埤雅

水中丹

江南通志

雞豆

同

上

雞頭蓮

福州府志

池澤中ニ多シ葉ハ蓮ニ似テ大ナリ水面ニ浮生ス面深綠

色ニシテ光アリ刺多メ皺アリ背ハ深紫色ニシテ芋葉ノ

ゴトキ綠色ノ粗ナル紋脈アリテ刺多シ莖ヲ切ハ穴アリ
蓮莖ニ同ジ皮ニ紫刺多シ水多キ年ニハ莖甚ナガシ時珍
ノ説ニ其莖至丈餘ト云ルモノナリ水少キ年ハ莖短シ六
月別ニ莖ヲ抽テ水上ニ出テ一花ヲヒラク形鳥喙ノゴト
シ長サ一寸餘末尖ル故ニ雁喙ノ名アリ花下ニ刺楮アリ
テ拳ノゴトシソノ花始先一瓣ヲヒラキ鳥ノ喙ヲヒラク
ガゴトシ日中ニイタリテ満開ス暮ニイタレバ萎ミテ鳥
喙ノゴトシカクノ如キコト數日満開スルトキハ四瓣ニ
シテ四層深紫色外瓣ハ深綠色即蒂ナリ花終テノチ蒂落
ズシテ楮上ニアリ楮漸ク大ニシテ三寸バカリ熟スレバ
内ニ柔肉アリ肉中ニ圓子アリ大サ無患子ノゴトシ外皮
淡黑色乾クトキハ灰色トナル内ニ白仁アリコノ子即芡

實ナリ雞頭ノ大サニ丸ズト方書ニアルハコノ大サヲ云
ナリマタ石榴子ノゴトキ白子モマジレリコレハ未ダ熟
セザル者ナリコノ根ノ形蓮藕ニオナジ唐山ニテハ嫩莖
ヲトリ食フ藕梢菜ト名ヅク正字通ニ出

烏芋 クロダワ井 グワ井ヅル ギワ井ヅル 播州

ゴ スルリン 同上 コメカミ 土州 阿州 ゴヤ 阿州 ズルリ

備前 ギワ防州 シリサシ越前 アブラスゲ 仙臺

名 土栗 異事物 鐵勒臍 救荒本草 蒲薺 通雅 符管 勒薺 同上

野薺 尺牘 雙魚 薺薺 逢原 吾乙未 本郷藥

池澤中ニ多シ葉ハ莞葉ニ似テ細小長サ二三尺多ク叢生
ス質柔ニシテ内空シ夏ニイタリ葉上ニ穗ヲ生ス長サ一
寸許黑色ニシテ白藥アリ薺穗ニ似タリコレ花ナリ根ニ

細白條多シ秋後苗枯冬春ノ間泥ヲ掘ハ白條ノ末ニ根アリ形圓扁大サ六七分皮黒ク肉白シ生熟ミナ食フベシ唐山ニテハ家ニ栽ルモノアリ本邦ニテハ皆野生ナリ

慈姑

タワ井和名

クワエ

シログワ井

ツラワレ越

前

一名剪搭草

救荒本草

地栗

鎮江府志

田酥

汝南

水慈菰

救荒本草

本草

菰品字

蘇州府志

蘇實

正字

大蘇

通雅

菰

水田ニ栽葉長ノ尖リ下ハ二ツニ分レ剪刀ノ形ノゴトシ故ニ剪刀草燕尾草ノ名アリ一種オモダカアリ一名ハナグワ井葉ノ形狀クワ井ニ異ナラズ只瘠小ナリ夏月別ニ莖ヲ抽デ三枝ヲ分チ花ヲヒラク白色三瓣ニシテ内ニ黃蕊アリ頌ノ説ニ四瓣ト云ハ非ナリ一種千葉ノモノハ鈴子菊花ノゴトシコノ根狹小食用ニ堪ズ只種テ花ヲ賞ス

ルノミ池澤ニ自生多シオモダカハ東醫寶鑑ノ野茨菰

草花譜ノ慈菰花ナリ慈姑ハ花ヲヒラカズ稀ニ花ヲヒラク者アリソノ根夏秋ハ細白條ノミ冬春掘トキハ塊根アリ京師ノ産ハ形圓ニシテ大サ七八分アルヒハ一寸皮淡青ニシテ肉白シ皮ヲ去煮テ食用ニ供ス他州ノ産ハ形大ニシテ微長味劣レリ一種根小ニシテ無患子ノ大サナルモノアリマメグワ井ト云マタスイタグワ井ト云攝州吹田村ニテ多クウヘ出ス故ニ名クニ三月京師ニ賣ハカリグワ井ト云能州ニテゴワ井ト云苗形同ノ小ナリ一種細葉ノオモダカ池澤ニ自生アリ葉ヒロサ三四分長サ一尺許花モ亦小シコレヲ鳥羽繪グワ井ト云一名アギナシ筑前オトガヒナシ仙臺ソノ初出ノ葉岐ナクシテ

竹葉ノ長キガゴトシ故ニ名ク是等ミナ慈姑ノ品類也

附錄 諸果 皆詳ナラズ 簡子 丹鉛錄ニ候騷子ト一物

トス 靈牀上果子字ノゴトシ時珍ノ食物本草ニ即先亡

座上祭果也ト云

諸果有毒

重訂本草綱目啓蒙卷之二十九 終

